

西条第二地区の安全・安心なまちづくり（防災・安全）
(事後評価)

東　広　島　市

令和 7 年 11 月 19 日

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年11月19日

計画の名称	西条第二地区の安全・安心なまちづくり（防災・安全）											
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）											
交付対象	東広島市											
計画の目標	・雨水管理総合計画に基づく浸水対策を実施することにより、安全・安心な都市環境を創出します。 ・西条第二地区内の生徒が通っている寺西小学校、三ツ城小学校の通学路要対策箇所について整備を行い、安全・安心な通学路の整備を推進していきます。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	4,350	A	4,310	B	0	C	40	D	0	効果促進事業費の割合C / (A + B + C + D)	0.91%

番号	計画の成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H30当初)	(R2末)	(R4末)
1	寺家排水区における下水道による浸水対策達成率を0%（H30）から12%（H34）に向上させる。 浸水対策達成率 浸水対策が完了した区域の面積（ha）/ 浸水対策を実施すべき区域の面積（ha）	0%	6%	12%
2	東広島市通学路交通安全プログラムで公表された寺西小学校、三ツ城小学校の要対策箇所の対策済率を0%（H30）から14%（H34）に向上させる。 要対策箇所の対策済率 対策済箇所（箇所）/ 要対策箇所（箇所）	0%	0%	14%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況
		一體的に実施することにより期待される効果											H30	H31	R02	R03	R04		
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	管渠(雨水)	新設	寺家排水区浸水対策事業	250~3000×2500 L=2km	東広島市						1,100	1.67	-
																		1,100	
道路事業	A01-002	街路	一般	東広島市	直接	東広島市	S街路	改築	(都)西条中央巡回線 寺家工区	現道拡幅 L=0.59km	東広島市						2,040		-
	A01-003	街路	一般	東広島市	直接	東広島市	S街路	改築	(都)寺家中央線 1工区	現道拡幅 L=0.60km	東広島市						1,170		-
																	3,210		
																	4,310		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況
		H30	H31	R02	R03	R04													
		一體的に実施することにより期待される効果											備考						
下水道事業	C07-001	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	内水ハザードマップ策定 (浸水対策)	重点地区の内水ハザードマップ作成	東広島市						40		-
		基幹事業である浸水対策事業と内水ハザードマップの策定を一體的に実施することにより、ハード対策、ソフト対策の両面から総合的に浸水被害の軽減を図る。																	
													小計					40	
													合計					40	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

東広島市において実施する

事後評価の実施時期

令和7年11月

公表の方法

本市ホームページで公表する

事業効果の発現状況

定量的指標に関する 交付対象事業の効果の発現状況

- 寺家排水区の浸水対策について、対策工事を実施した。
- 三ツ城小学校の通学路対策において、橋梁及び歩道を整備したことにより安全に通学できるようになった。

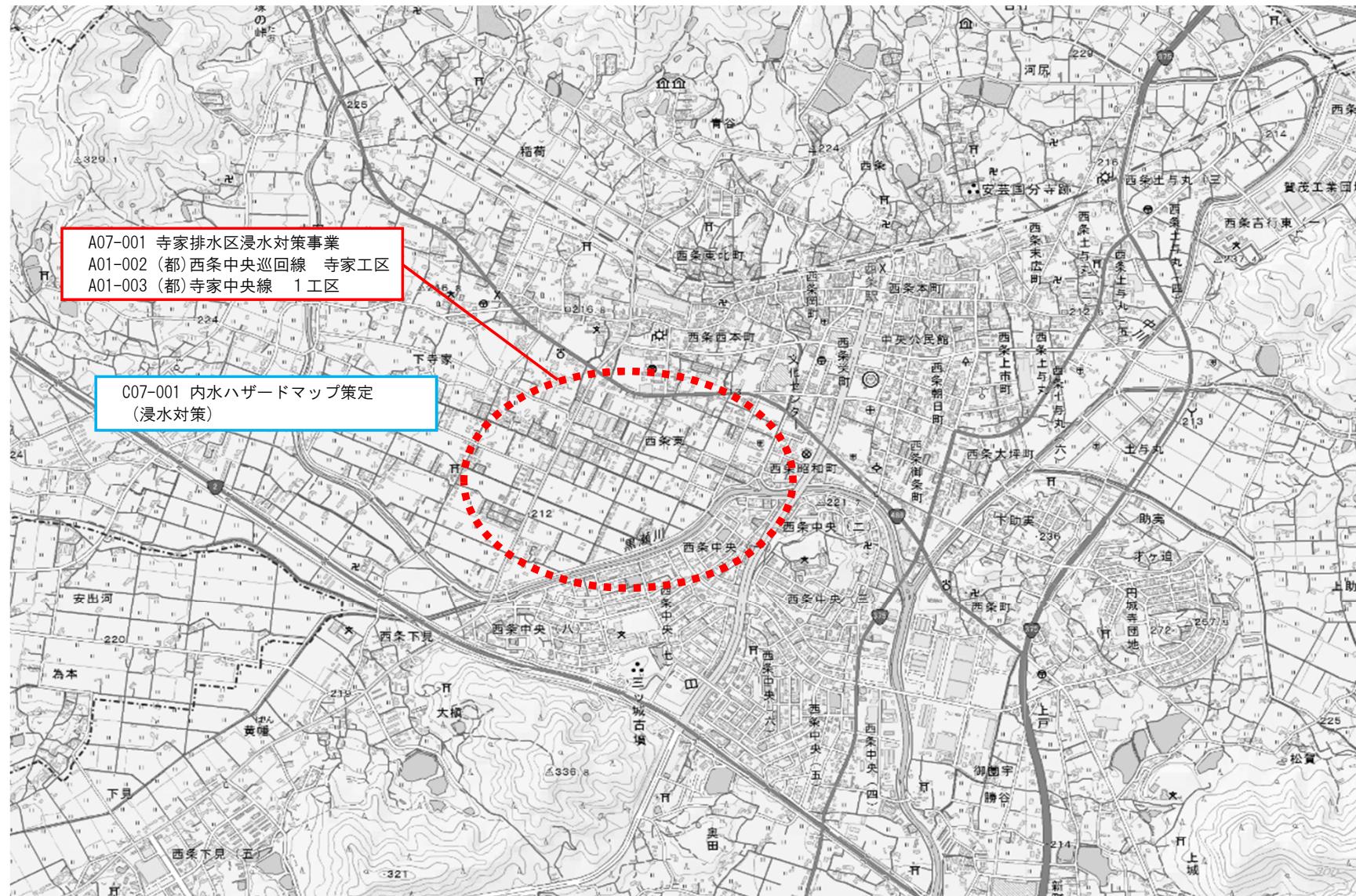
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

- 道路改良工事に合わせて効率的かつ効果的に整備を進め、浸水対策工事の早期効果発現を図る。
- 下水道・水道・ガス工事と積極的に調整し、早期に歩道整備を行い通学路の要対策箇所の対策済率を向上させる。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	浸水対策達成率		
	最終目標値	12%	平成30年豪雨災害の発災により、事業進捗に遅れが生じたため。
2	要対策箇所の対策済率		
	最終目標値	14%	水道管およびガス管を今回整備する歩道内に設置することとなり、占用者との工程調整により、橋梁部以外の歩道舗装を完了することができなかったため。

参考図面（防災・安全交付金）

計画の名称	西条第二地区的安全・安心なまちづくり（防災・安全）		
計画の期間	平成30年度～平成34年度（5年間）	交付対象	東広島市
			
<p>本事業は、すべて事業計画区域内において実施する。</p>			